

「私も大切、あなたも大切」

槻川小学校の人権教育の目標は、人権意識の高揚を図り、人権についての正しい理解を深め、様々な人権問題を解決しようとする児童を育成することです。

この目標を受け、低学年では

「友だちと仲良くし、だれとも協力できる子」、中学年では「二人ひとりの友だちを大切にし、相手の立場に立って考える子」、高学年では「差別や偏見を持つことなく、公平に接し、自他の人権を尊重する子」を学年の目標としています。

これらの目標を目指しながら、

槻川小学校では昨年度の2学期から給食時に1人ずつ発表を行ってきました。今年度の1学期は、2〜6年生79人が発表しました。内容は、「将来の夢」や

「今年の目標」でした。

発表の時間になると、全員食べる手をいったんとめて話を聞きます。発表者は、メモなど何も見ずに遠くの人にも聞こえる声の大きさと発表します。聞き手は、発表者の顔をしっかりと見ながら話を聞きます。言葉が少し詰まってもじっと待つことができる槻川小学校の子どもたち

は友だちを大切にできる態度がしっかりと身につけていると感じました。2学期からは、かわいい1年生も発表してくれるのでとても楽しみです。

このような取り組みによって、自分に対する自信を高め、自分と同じくらい他の人も大切にできる心と態度を育てています。

槻川小学校教諭

尾崎 佳奈

☆いきいき男女☆ 応援プロジェクト



大字安戸在住
おおくね じゅん
大久根 淳さん
(年齢44歳)

【あなたの日常は？】

東秩父郵便局で局長をしています。できるだけ朝は次男を保育園へ連れていくようにしています。仕事の帰りをもう少し早くできるように工夫していきたいです。

【今後の男女共同参画社会に望むことは？】

両親と同居しており子どもの面倒など、いろいろ助かります。3世代同居のメリットをもっと広めてもよいのかなと思います。

*男女共同参画担当から一言

お忙しい仕事をなさるなかでも、お子さんに接する機会をちゃんと設けていて、よいパパ（イクメン）ですね。担当としても3世代同居でより良い子育て環境が生まれると考えます。若者の村離れが深刻な今、大きな課題となるでしょう。



東秩父を
全力応援!

地域おこし協力隊通信



昨年11月、ユネスコ登録1周年記念「5,000人チャレンジ! 細川紙ちぎり絵アート」で作り上げたアート作品が東京都美術館にて展示されます!

このチャレンジは細川紙ユネスコ登録1周年を村内外の皆さんと一緒に祝いしたいと始まったもので、1か月間で延べ6,691名の方にご協力いただき、縦1.4m×横4mの巨大なちぎり絵アートを完成させることが出来ました。

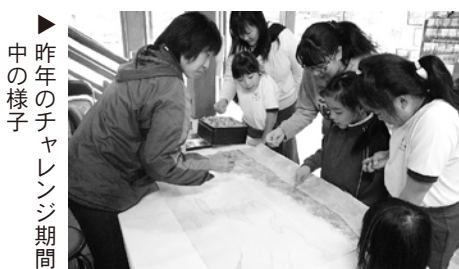
みんなで作り上げたことにも感無量でしたが、その後さらなる嬉しいご縁が生まれ、東秩父村出身で絵画団体創作画人協会の事務局長を務めていらっしゃる嶋田正之さんにお声がけいただき、会が主催する「第50回記念創展」の特別出品としてちぎり絵を展示して下さることになりました。

今回の展示が東秩父村のことを都市部の方々に知ってもらうきっかけとなればと嬉しい気持ちでいっぱいです。

お時間ある方はぜひ足を運んでみてください(^^)

第50回記念創展

- 会期：9月25日(日)～10月2日(日)
9時30分～17時30分(最終入場17時)
※25日は入場13時～、
2日は最終入場13時30分まで
- 会場：上野公園 東京都美術館1階第3展示室
- 入場無料 ■主催：創作画人協会/後援：東京都
- 創展に関するお問合せ先：創作画人協会
☎049-261-3300



▶ 昨年のチャレンジ期間の様子